

丹波篠山市立今田中学校 学習や生活に関する学力向上プラン (第1学年)

丹波篠山市学力・学習状況調査(以下「市調査」)及び全国学力・学習状況調査(以下「全国調査」)は、各教育委員会や各学校が児童生徒の学力や学習状況を把握し、学習指導や生活指導の改善等に役立てることを目的として実施されています。

本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことなどを踏まえつつ、結果をもとに授業改善等を行うため、「学習や生活に関する学力向上プラン」を作成しました。学力の定着状況をご理解いただき、子どもたちの学習や生活習慣の改善、学校の教育活動に対してご支援いただければありがたいと思います。

丹波篠山市学力・生活習慣状況調査結果の概要

- 国語科:全国平均とほぼ同程度で、おおむね良好な状況です。「基礎的な学力」「説明文の読み取り」においては、全国や目標値をかなり上回っており、良好な状況です。しかし、「報告する文章を書く」の項目が、全国、市平均より10Pも下回っています。全体的に書くことに対する誤答が目立ちました。
- 数学科:「小数・分数の計算」「面積と体積」「平面図形」に関して、良好な結果でした。課題は、「単位量当たりの大きさ」「いろいろなグラフの読み取り」を含む問題です。思考力を必要とする問題に多く誤答が見られました。
- 生活状況調査:『自己認識』『社会性』『学級環境』『生活・学習習慣』のカテゴリ内の項目において、ほぼ全国平均と同等、もしくはそれを上回る結果でした。特に「家族の支え」「規範意識」「学習習慣」のポイントが高く、社会や学級の規律を守りながら、学校や家庭で落ち着いて学習に向かうことができているといえます。一方、「成功体験と自信」「対話・話し合い」「対人ストレス」の項目でわずかに低い傾向が見られました。

課題および今後の学力・生活習慣向上方策

- 国語科:引き続き「基礎的な問題」の定着を漢字ノートや小テストで図ると共に、「文章を書くこと」に重点を置いて取り組みを進めていきます。特に、読み取った内容をまとめる(要約する)作文等に取り組んでいきます。また、条件付き作文なども慣れていけるような取り組みを進めていこうと思います。
- 数学科:課題のある「単位量当たりの大きさ」に対しては、少人数指導で基礎基本の定着が図れるよう、繰り返し練習を行っていきます。また、苦手意識をなくすために、身のまわりの事象を数学の問題として捉え、それを解決していく学習を取り入れたいと思います。
- 生活状況調査:自己肯定感を高めていくために、毎日の生活や学校行事の中で成功体験を積み重ね、自信を持って様々なことに挑戦させていきたいと考えています。生徒同士がお互いに良いところを見つけ合い高め合って、夢や目標に向かって努力できるよう支えていきたいと思います。また、自信のなさからくるものなのか、自分の思いや悩みを伝えることが苦手な生徒も多いです。こまめな声かけを重ね、信頼関係を築き、さらに安心・安全な学校生活を送れるようにしていきたいと思います。

保護者の皆様へ お知らせとお願い

本校では、今回の調査結果を生かして、お子様一人一人についての学習のあり方や生活習慣について、指導・支援方法を検証し、取り組みを充実していきます。

ご家庭におかれましても、子どもたちの家庭学習のあり方や生活習慣について、ご確認いただき支援をよろしくお願いたします。また、子どもたちの持てる力をさらに伸ばしていくために、周囲の支えが何より必要です。個々の成長、よりよい集団づくりのために、学校と家庭・地域とが連携して子どもたちを支えていけますよう、ご協力をお願いいたします。